

鈴田の風



大村市立鈴田小学校 学校だより
令和6年度最終号 (R7. 3. 24)
文責：校長 牛嶋 理孝

34名の前途を祝福！ 第117回 卒業証書授与式



18日、卒業証書授与式を執り行いました。34名の卒業生は堂々とした態度で卒業証書を受け取り、在校生もこれまでの感謝の言葉を呼び掛けや歌に込めて伝えました。

多くの皆様に祝福されたこの日を忘れずに、伝統あるこの鈴田小学校で学んだ誇りをもち、力強く歩みを進めてほしいと願っています。

御臨席くださいました保護者の方々、来賓並びに地域の皆様、ほんとうにありがとうございました。

【式辞から】

最後に卒業生のみなさん。

思い起こせば、みなさんは小学校生活の半分以上を、コロナ禍による行動制限の中で過ごしました。臨時休業や行事の中止、マスクの着用など、想像以上に不自由な生活でした。しかし、そんな状況の中で、みなさんは前例にとらわれず、自分の頭で考えることの大切さを学びました。同時に、当たり前の日々がどれほど有り難いものだったのか、身をもって感じることもできました。こうした経験の蓄積は、きっとこれから生きていく力につながるはずです。

さあ、みなさんは今、大空の下、新しい世界へと巣立っていきます。空の青は希望の色、どこまでも広がる未来への希望の象徴です。また、青は澄んだ海を象徴する色でもあります。生命を育んだ海の青は、あなたの家族の深い愛情と重なります。

お願いします。この二つの青を、いつまでも大切にしてください。

第117回卒業生、34名のみなさんの輝く未来に、心からのエールを送り、式辞といたします。

1年間の御支援・御協力 ありがとうございました

早いもので、本日の修了式をもって、今年度の本校教育活動が全て終了しました。

卒業式では34名の児童が本校を巣立ち、本日は1年生から5年生までが、それぞれの学年の課程を修了しました。この1年間で経験した多くの学びの中で、子供たちは知・徳・体を磨き、さらなる成長を遂げました。成功体験ばかりではなく、うまくいかなかったことや、そこから生まれる悩み、苦しみもあったことでしょう。しかし、その一つ一つが成長の肥やしとなり、飛躍する原動力につながったはずです。

この1年間、すべての子供たちが毎日笑顔で生活できる学校を目指し、20名の職員が一丸となり、教育活動を推進してきました。十分にできない面があったかもしれませんが、どうか御容赦ください。

こうして、今年度の教育活動を無事に終了することができたのは、保護者の方々や地域の皆様の御理解、御支援のおかげと改めて深く感謝いたします。

本年度の教育内容をしっかりと総括し、令和7年度につなげていきたいと考えています。来年度も変わらぬ御理解、御支援をよろしく願います。

お世話になりました 9名の職員が転出・退職します

この度の人事異動により、本校から9名の職員が転出・退職します。詳細につきましては、別紙「転出・退職の御挨拶」を御覧ください。

縁あって本校に赴任させていただいた我々に対して、多くの皆様から温かいお力添えをいただきました。大好きな鈴田の子供たち、保護者の方々、地域の皆様とお別れするのは大変つらいことですが、異動は我々教職員の宿命です。

鈴田小学校の益々の発展と、子供たちの健やかな成長をお祈りし、お礼の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。